

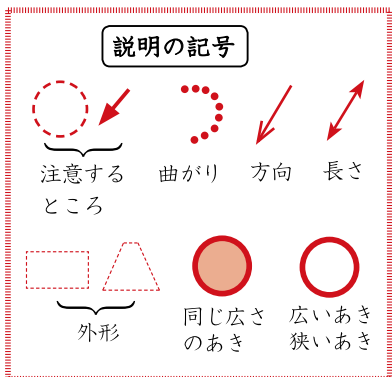
硬筆指定課題 評価の観点

《高校・大学・一般草書》

大平恵理 書

始めに、姿勢と筆記具の持ち方を確かめます。
正しく整えて、読みやすく速く書きます。「線の長さや方向、あき、一字一字の組み立て方、筆順、筆圧」などに気をつけます。行書と同様に「線の丸み・連続・変化・省略、筆順の変化」の理解も深め、実線と虚線に連なる流れにも注意して書きましょう。また、作品としてのまとまりも大切です。全体のバランスも考え、筆記具なども工夫しましょう。

字形の整え方に注意して、右側のマスに書いてみましょう。



点画の連続	方向に注意	点画の連続	連続に注意	長さ
点画の連続	長さ	連続	連続に注意	長さ
点画の連続	連続	連続	連続に注意	長さ
点画の連続	連続	連続	連続に注意	長さ
点画の連続	連続	連続	連続に注意	長さ
点画の連続	連続	連続	連続に注意	長さ
点画の連続	連続	連続	連続に注意	長さ
点画の連続	連続	連続	連続に注意	長さ
点画の連続	連続	連続	連続に注意	長さ
点画の連続	連続	連続	連続に注意	長さ

文字の大きさや外形、中心や字間などの配置、行間や上下左右の余白などの配列にも注意します。半分の高さで見当をつけ、バランスよく収めるようにします。作品のまとまりを意識して、なぞって書いてみましょう。

星影ややく瞬くみ空
霞やまよひ本陰をうけば
霞みゆくへにーのばるる昔
ああながその日



出